

1学期の通知表

1学期が終了しました。中1生は中学になって初めての通知表をもらいましたね。特に教科の数値(1~5)を見る時は生徒にとっても保護者の方にとっても緊張の一瞬だと思えます。また、受験生にとって通知表数値は志望校を決めるうえできわめて大切な数値になります。特に公立高校合格判定基準の半分は言うまでもなく「内申点」が占めているからです。しかしながら内申点を決定するのは1月中旬、しかも1学期よりも2学期重視が現実です。したがって、1学期数値は関係ないのではなく、2学期通知表を予想する上での目安と考えるのが正しい見方と言えます。また5教科に加えて、実技4科の数値もしっかり上げておく必要があります。過去3年間のデータより「中3で副教科オール4以上の成績を取った生徒の89%が北摂三田高・祥雲館に合格している」という事実があるからです。〔野垣勝彦〕

7、8月のおもなスケジュール

7/24	月	夏期講習スタート
29	土	【授業なし・自習室開放】
8/5	土	夏期学習イベント【小4~中2】
6	日	J-expert【任意参加】
11~17		【夏期休暇】
19	土	【授業なし・自習室開放】
26	土	【授業なし・自習室開放】
27~29		絶対合格 36合宿【中3】
30	水	特進館ミステリーツアー【自由参加】
31	木	夏期公開テスト【小4~中2】 ※中3は9/3に会場受験

※2学期は9/1スタートです。

何事にも用心しよう

私事です。先日車での事故に遭いました。事故によりむち打ちにはなりましたが、後遺症が残る様子もなく回復に向かっています。今まで気を付けながら運転していましたが、正直なところ、まさか自分が事故に遭うとは思っていませんでした。頭の中では分かっているけどどこか他人事で考えてしまっていたのだと感じました。

事故はいくら気を付けていても起こります。事故に関してだけでなく、何事に関しても、用心しすぎということはありません。他人事だと思わず、いつか自分にも起こるかもしれないと考えながら生活することが大事です。けがや病気に気を付けてこれからの夏休みを過ごしてください。〔後藤綾祐美〕



特進館学院恒例の「理科実験イベント」が開催され、今年も大いに盛り上がりました!

スーパー『MANDAI』オープンにより、土日祝は駐車場混雑が予想されます。お車での送迎時には、「送迎証」を必ず車内フロントに提示ください。

本部事務局より

8月分学費の振替日は、7/27(木)となります。今回の振替分につきましては8月分学費として、夏期講習費のご請求となります。金額の詳細につきましては明細をご確認の上、ご不明な点等がございましたら本部事務局(TEL:079-563-0300)までお問合せください。

特進館限定

学ぶ力を育成する【8/6】
J-expert開講!
ジュニア・エキスパート

大計得(おおはからえ)と小計得(こはからえ)

国や企業のトップが教訓としている格言に、『大計得と小計得』というものがあります。沖縄琉球の礎を創った蔡温(さいおん)は、次のような言葉を残しています。「目先の課題に対処する小計得ではこの国を安定させることはできない。琉球の長久を目指すためには、大計得を堅持することが必須条件である」と。目の前の損失を見るだけの短慮=「小計得」に陥るのではなく、将来を冷徹に見通す遠慮=「大計得」を持つことが、最も重要な課題であるという意味なのです。つまり、「目先の損得に惑わされるのではなく、将来を泰然と大きく見通す力を持つ人材を備えることこそが、国の将来を決する」とも読み取れます。これは沖縄だけに限らず、新潟長岡を救った小林虎三郎の「米百俵の精神」も有名であり、今の我が国全体にもふさわしい教訓だと思います。

小さい頃に学んだことは、必ず記憶の底に残ります。「将来を見通す力」を身に付けさせる人材育成、すなわち『教育』に力を注ぐことこそが、私たちに明るい未来をもたらす「大計得」なのではないでしょうか?

この「教育」という崇高なミッションを背負いながらも、つつい目先の物事「小計得」にばかり気を取られ、「大計得」のできない自分を反省している、今日この頃です。〔北村昌弘〕



編集 後記

梅雨の季節をさして「長雨の候・・・」と使いますが、最近の梅雨は雨が毎日降り続くと感じではなく、一時にまとまって降ることが多いように思います。天気予報でも『局地的豪雨』という言葉を目にする機会が増えたと思いませんか?毎年どこかで『局地的豪雨』による甚大な被害が出ており、そのたびに自然の怖さを思い知らされます。実際経験していなければ、ひとの意識は薄れやすいものです。でも、怖さを感じたその時に日々の備えを見直すことで、少しは意識を持続させることができればと思います。